

資料

1. 調査団員氏名

1-1 基本設計調査

No.	業 務	氏 名	所 属
1	総括	米田 博	独立行政法人国際協力機構 アメリカ合衆国事務所 所長
2	技術参与	小坂 好己	農林水産省水産庁 漁港部漁場整備部整備課
3	業務主任／水産施設計画 ／自然条件調査	近藤 衛	ICONS 国際協力株式会社
4	建築計画	國田 直敬	ICONS 国際協力株式会社
5	施工・調達計画/積算	白取 進吾	ICONS 国際協力株式会社

1-2 基本設計用地取得促進調査

No.	業 務	氏 名	所 属
1	総括	米田 博	独立行政法人国際協力機構 アメリカ合衆国事務所 所長
2	業務主任／水産施設計画 ／自然条件調査	近藤 衛	ICONS 国際協力株式会社

1-3 基本設計調査概要書説明

No.	業 務	氏 名	所 属
1	総括	池田 則宏	独立行政法人国際協力機構 無償資金協力部業務第二グループ チーム長
2	技術参与	渡辺 英直	農林水産省 水産庁
3	業務主任／水産施設計画 ／自然条件調査	近藤 衛	ICONS 国際協力株式会社
4	建築計画	國田 直敬	ICONS 国際協力株式会社

2. 調査行程

2-1 基本設計調査

日順	月日	曜日	日程	宿泊地
1	8月16日	月	成田～ニューヨーク（官側団員2名およびa, b, c）	ニューヨーク
2	8月17日	火	ニューヨーク～ポートオブスペイン、在トリニダード・トバゴ日本国大使館表敬訪問（官側団員2名およびa, b, c）	ポートオブスペイン
3	8月18日	水	ポートオブスペイン～セントキッツ 実施機関表敬（官側団員2名およびa, b, c）	セントキッツ
4	8月19日	木	実施機関との協議、BFC視察	セントキッツ
5	8月20日	金	大臣表敬・実施機関との協議、サイト調査、潮位計設置	セントキッツ
6	8月21日	土	実施機関との協議	セントキッツ
7	8月22日	日	ザンテ港視察、資料整理、団内協議	セントキッツ
8	8月23日	月	公共市場調査、SMMC訪問、実施機関との協議、セントキッツ島内漁村調査	セントキッツ
9	8月24日	火	ミッツ協議、協同組合局との協議	セントキッツ
10	8月25日	水	ミッツ協議・署名、セントキッツ側プロジェクト関係者と協議	セントキッツ
11	8月26日	木	（セントキッツ～ワシントンへ帰任（官団員1.総括）、セントキッツ～ニューヨーク経由帰国（官団員2.技術顧問）） 実施機関との協議	セントキッツ （ワシントン帰任；官1.） （ニューヨーク；官2.）
12	8月27日	金	（～成田帰国（官団員2.技術顧問）） 水産局との協議、サイト調査、郵便・託送調査	セントキッツ （帰国；官2.）
13	8月28日	土	サイト調査、自然条件調査打合せ	セントキッツ
14	8月29日	日	団内会議、資料整理	セントキッツ
15	8月30日	月	サイト漁業事情調査（漁船数・漁業者数；a, b）、資料収集（航空港湾局気象観測所及び公共事業省；c）	セントキッツ
16	8月31日	火	水産局協議、BFC事業調査、OL・SP・DB各サイト調査(a) 水道公社、電力公社（資料収集；b, c） ハリケン「フランセス」の情報（水産局；a, b, c）	セントキッツ
17	9月1日	水	水産局協議、BFC事業調査、OL・SP・DB各サイト調査(a) 水道公社、電力公社（資料収集；b, c） 積算資料調査（c）	セントキッツ
18	9月2日	木	水産局協議、漁船調査（ハリケン警報で操業中止） コストガード、ザンテ港での間取り調査	セントキッツ
19	9月3日	金	水産局との協議（統計資料他）	セントキッツ
20	9月4日	土	ネーグイス島漁業調査（a, b, c）	セントキッツ
21	9月5日	日	収集資料整理、団内会議（a, b, c）	セントキッツ
22	9月6日	月	計画内容協議1/3、水道局協議、自然条件調査協議	セントキッツ
23	9月7日	火	計画内容協議2/3、ハリケン「アイバン」動向、計画配置の検討、 積算資料収集、コストガード潮位計被害	セントキッツ
24	9月8日	水	計画内容協議3/3、ハリケン「アイバン」動向、計画配置の検討、 積算資料収集、	セントキッツ
25	9月9日	木	計画サイト土地確保について協議（a）、SP及びDB漁協事務所調査、 自然条件間取り調査（b, c） （移動セントキッツ～ポートオブスペイン；a）	セントキッツ
26	9月10日	金	在TT日本国大使館報告（午前；書記官、午後；大使へ報告；a）、 現地再委託の協議(a)、計画内容の検討(b)、 現地測量立会い（DB地形・深淺測量；c）	セントキッツ

日順	月日	土	日程	宿泊地
27	9月11日	土	(移動ポートオブスペース～セントキッツ; a)、現地測量立会い (SP 地形・深淺測量; b, c)	セントキッツ
28	9月12日	日	現地測量 (OL の地形・水深測量); ハリケン影響で中止、DB の海藻調査、SP 及び DB の漁民組合建物の調査	セントキッツ
29	9月13日	月	サイト土地確保状況協議、計画内容 (レイアウト案) 協議 1/3	セントキッツ
30	9月14日	火	サイト土地確保状況協議、計画内容 (レイアウト案) 協議 2/3	セントキッツ
31	9月15日	水	サイト土地確保状況協議、計画内容 (レイアウト案) 協議 3/3	セントキッツ
32	9月16日	木	海上からのサイト調査、施設及び栈橋プランの検討 現地祭日 (ヒーローズデー)	セントキッツ
33	9月17日	金	計画サイトの土地確保状況 (進捗度の確認)、サイト調査 水道局、電力局、住宅土地局 (資料収集)	セントキッツ
34	9月18日	土	サイト調査、資料整理、団内会議	セントキッツ
35	9月19日	日	計画サイト (セントキッツ訪問の加藤大使に調査状況の報告及び 説明)、収集資料整理、団内会議	セントキッツ
36	9月20日	月	水産局との協議 (土地収用と計画の代替案)、サイト調査、 水道局、電力局、住宅土地局 (資料収集)、潮位計撤去	セントキッツ
37	9月21日	火	水産局との協議、OL 漁民組合への計画概要説明及び意見 聴取	セントキッツ
38	9月22日	水	水産局との協議、DB 漁民組合への計画概要説明及び意見 聴取、サイト調査 (電線確認)、サイト空撮、DB 漁協トリア ウツ案協議	セントキッツ
39	9月23日	木	BFC 運営データ・水産局統計資料収集・サイト調査 (a)、電力 公社・実施機関との協議 (a, b, c) (移動セントキッツ～ポートオブスペース; b, c)	セントキッツ (ポートオブスペース ; b, c)
40	9月24日	金	漁獲データ分析、同結果についての担当官と協議 (a)、(移 動ポートオブスペース～ニューヨーク; b, c)	セントキッツ (ニューヨーク; b, c)
41	9月25日	土	資料整理、サイト調査 (a) (移動ニューヨーク～成田; b, c)	セントキッツ (機内; b, c)
42	9月26日	日	資料整理 (a)、(成田着; b, c)	セントキッツ (帰国; b, c)
43	9月27日	月	水産局との協議 (調査日程と土地収用状況の確認; a)	セントキッツ
44	9月28日	火	現地再委託調査協議 (潮流調査; a)	セントキッツ
45	9月29日	水	現地再委託調査立会い (DB サイト; 自己記録式計測器の設 置立会い; a)、	セントキッツ
46	9月30日	木	現地再委託調査立会い (OL サイト; 自己記録式計測器の設 置立会い; a)、水産局との協議 (土地収用について; a)	セントキッツ
47	10月1日	金	水産局協議 (BFC 運営データ収集; a)	セントキッツ
48	10月2日	土	現地再委託業者協議 (地質調査; サイト打合せ; a)	セントキッツ
49	10月3日	日	資料整理、代替案の検討、残日程の予定協議; (a)	セントキッツ
50	10月4日	月	水産局との協議 (計画サイトの土地局調査官による現地確 認; OL サイト; a)	セントキッツ
51	10月5日	火	水産局との協議 (計画サイトの土地局調査官による現地確 認; SP, DB サイト; a)、水産局との協議内容の確認作業 (a)	セントキッツ
52	10月6日	水	調査協議内容の整理、農業省次官補との協議 (土地)	セントキッツ
53	10月7日	木	水産局との協議 (全般事項、計画の予定等)	セントキッツ
54	10月8日	金	調査協議内容の確認: 農業省次官補との面談 (土地に 関する大使宛書簡の写し受領)、移動セントキッツ～ニューヨーク)	ニューヨーク

日順	月日	曜日	日程	宿泊地
55	10月9日	土	移動ニューヨーク～成田	(機内)
56	10月10日	日	～成田 (a)	(帰国；a)

官団員：1.総括、2.技術顧問

コンサルタント：a:業務主任/水産施設計画/自然条件調査、b:建築計画、c:施工・調達計画/積算

2-2 基本設計用地取得促進調査

日順	月日	曜日	日程	宿泊地
1	2月5日	土	コンサルタント：成田～ニューヨーク～サンファン～セントキッツ	セントキッツ
2	2月6日	日	農業省水産局との事前協議：水産局長他 ホルト・ロード 漁民組合協議：幹部	セントキッツ
3	2月7日	月	水産局との日程等協議 土地局との協議 外務省担当官との協議（調査目的、確認事項等）	セントキッツ
4	2月8日	火	水産局との協議（農業大臣・次官への面会再要請） サイト状況確認 水産局、土地局との協議 * 協議確認事項の整理（用地取得状況資料まとめ）	セントキッツ
5	2月9日	水	水産局との協議（進捗状況の確認） 農業大臣、次官との協議（水産局長、課長同席） * 「セ」国側で内部協議継続 （官団員；官1.総括セントキッツ到着）：経過報告 * 上記「セ」側の内部協議結果（夕刻確認予定であったが協議継続のため中止した） 団内協議（状況説明及び対策協議）	セントキッツ
6	2月10日	木	水産局と協議（用地取得状況再確認、内部協議結果等） 農業大臣、同次官との協議（水産局長、課長同席） 土地局との協議（用地取得手続きの確認） 団内協議（ミッツ案他）；夕刻：次官補、局長他と協議	セントキッツ
7	2月11日	金	ミッツ案の検討・作成 水産局（ミッツ案の確認） 首相、農業大臣との協議（次官、局長、課長同席） ミッツ署名（大使館報告につき次官と協議、大臣・調査団総括ミッツ署名）：ミッツは収用法による用地取得を行う （期日までに日本政府に正式に報告するとの内容） 土地局協議（用地取得状況の確認）	セントキッツ
8	2月12日	土	官1.総括；セントキッツ発～ワシントン～帰任 コンサルタント a.；移動セントキッツ～ポートオブスペイン	ポートオブスペイン
9	2月13日	日	コンサルタント a.；資料整理	ポートオブスペイン
10	2月14日	月	在トリニダードトバゴ 日本国大使館報告 コンサルタント a.；ポートオブスペイン～ニューヨーク	ニューヨーク
11	2月15日	火	コンサルタント a.；移動ニューヨーク～（成田）	機中泊
12	2月16日	水	～成田帰国	

官団員：1.総括

コンサルタント：a:業務主任/水産施設計画/自然条件調査

2-3 基本設計調査概要書説明

日順	月日	曜日	日程	宿泊地
1	4月9日	土	コンサルタント：成田～ニューヨーク	ニューヨーク
2	4月10日	日	コンサルタント：ニューヨーク～サンファン～セントキッツ	セントキッツ
3	4月11日	月	農業省水産局表敬、調査概要及び日程協議、概要書説明及び質疑、土地収用関係書類の確認 SCHS（歴史的遺産関係の NGO 組織）への計画概要説明（水産局長の要請による） 基本設計概要書の内容説明、協議 オルド・ロード（OL）サイト状況確認 OL 漁民組合との打合せ（水産局の漁民及び地域住民への説明）	セントキッツ
4	4月12日	火	基本設計概要書の内容説明（続き） 農業省次官との協議（①土地収用関係文書及び土地所有権の法的確認、②漁民組合との工事中水揚代替地への移転に関する合意書、③同代替水揚地の位置図、④BFC 施設の運営維持管理状況）	セントキッツ
5	4月13日	水	水産局表敬、農業省表敬（大臣、次官） 水産局協議（対処方針に基づき基本事項の確認・協議、基本設計概要書の協議・確認、ミッツ案の素案協議他）	セントキッツ
6	4月14日	木	サイト調査（本計画サイトのオルド・ロード（OL）、当初要請計画のサンディポイント（SP）、ディエパベイ（DB）他） 農業省次官との協議（ミッツ素案の協議・確認）	セントキッツ
7	4月15日	金	水産局（ミッツ協議・確認） ミッツ署名（先方署名者；農業省次官） 水産局との協議	セントキッツ
8	4月16日	土	団内協議、資料整理 （官団員；官 1. セントキッツ発別調査に合流） （官団員；官 2. セントキッツ～ニューヨーク）	セントキッツ （官 1. 別調査合流） （官 2. ；ニューヨーク）
9	4月17日	日	コンサルタント；移動セントキッツ～ポートオブスペイン （官団員；官 2. ニューヨーク～成田）	ポートオブスペイン （官 2. 機中泊）
10	4月18日	月	在トリニダットバゴ日本国大使館報告 コンサルタント：ポートオブスペイン～ニューヨーク （官団員；官 2. ～成田帰国）	ニューヨーク
11	4月19日	火	コンサルタント：移動ニューヨーク～（成田）	機中泊
12	4月20日	水	～成田帰国	

官団員：1.総括、2.技術顧問

コンサルタント：a:業務主任/水産施設計画/自然条件調査、b:建築計画

3. 関係者（面会者）リスト

3-1 基本設計調査

所属機関名・役職名	氏名
Ministry of Agriculture, Fisheries, Cooperatives, Lands and Housing	
Minister	Hon. Cedric R. Liburd
Permanent Secretary	Mr. Ian Liburd
Assistant Permanent Secretary	Mr. Charles Williams
Senior Fisheries Officer, Department of Fisheries	Mr. Joseph Simmonds
Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. Ralph Wilkins
Assistant Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. Samuel Heyliger
Co-operatives Officer, Department of Co-operatives	Mr. Clyde Thompson
Department of Lands and Housing	Mr. Calvin Esdaille C.T.O
Civil Engineer, Department of Lands and Housing	Mr. Dwight Francis
Basseterre Fisheries Complex, Fisheries Division	Mr. Euclid Warner
Fishermen's Co-operatives	
Old Road Fishermen's Co-operative	Mr. Oliver Spencer
Dieppe Bay Fishermen's Co-operative	Mr. Phillip Gerald
Dieppe Bay Fishermen's Co-operative	Mr. Kenneth Millard
Department of Public Works	
Chief Engineer	Mr. Delon James
Quarry Manager	Mr. Nigel Bradshaw
St. Christopher Air & Sea Ports Authority	
Operations Officer	Mr. Loui Hendrickson
Meteorological Officer	Mr. Maurice Mills
Department of Water	
Engineering Division	Mr. Peter Procope
Engineering Division	Mr. Caurtis Hobson
St. Kitts Electricity Department	
Engineering Division	Mr. George Flanders
Engineering Division	Mr. Eugene Springette

3-2 基本設計用地取得促進調査

所属機関名・役職名	氏名
Prime Minister and Minister of Finance, Technology and Sustainable Development, Tourism and Sports	
Prime Minister	Hon. Dr. Denzil L. Douglas
Ministry of Housing, Agriculture, Fisheries, Consumer Affairs(*)	
Minister	Hon. Cedric R. Liburd
Permanent Secretary	Mr. Ian Liburd
Senior Fisheries Officer, Department of Fisheries	Mr. Joseph Simmonds
Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. Ralph Wilkins
Fishermen's Co-operatives	
Old Road Fishermen's Co-operative	Mr. Oliver Spencer
Lands Department	
Former Assistant Permanent Secretary	Mr. Charles Williams

注：2004年12月に省庁再編があり、農業省は住宅農業漁業消費者関連省となった。

3-3 基本設計調査概要書説明

所属機関名・役職名	氏名
Ministry of Housing, Agriculture, Fisheries, Consumer Affairs	
Minister	Hon. Cedric R. Liburd
Permanent Secretary	Mr. Ian Liburd
Senior Fisheries Officer, Department of Fisheries	Mr. Joseph Simmonds
Fisheries Officer, Fisheries Division	Mr. Ralph Wilkins
Basseterre Fisheries Complex, Fisheries Division	Mr. Euclid Warner
Fishermen's Co-operatives	
Old Road Fishermen's Co-operative	Mr. Oliver Spencer
President, Do	Mr. Toville Peets
St. Christopher Heritage Society	
Executive Director	Ms. Jacqueline Armony

主要指標一覧

	指標項目	1992年	2000年	2001年	2002年	2002年の 地域平均値
社会 指 標 等	国土面積(1000km ²)	0.36	0.36	0.36	0.36	n.a.
	人口(百万人)	0.04	0.04	0.05	0.05	525.0
	人口増加率(%)	0.0	2.3	2.2	2.2	1.4
	出生時平均余命(歳)	68	71	n.a.	71	71
	妊産婦死亡率(／10万人)	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	193(2000)
	乳児死亡率(／1000人)	n.a.	21.0	n.a.	20.0	28.3
	一人当たりカロリー摂取量(kcal/1日)*1	2,502	2,663	2,636	2,609	3,449
	初等教育総就学率(男)(%)	n.a.	112.4	n.a.	n.a.	n.a.
	(女)(%)	n.a.	122.6	n.a.	n.a.	n.a.
	中等教育総就学率(男)(%)	n.a.	106.8	n.a.	n.a.	n.a.
	(女)(%)	n.a.	152.9	n.a.	n.a.	n.a.
	高等教育総就学率(%)	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
	成人識字率(15歳以上の人口の内:%)	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
	絶対的貧困水準(1日1\$以下の人口比:%)	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
	失業率(%)	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
	経 済 指 標	GDP(百万USドル)	182	329	344	356
一人当たりGNI(USドル)		4,070	6,550	6,600	6,540	3,280
実質GDP成長率(%)		3.3	4.1	3.3	2.1	-0.8
産業構造(対GDP比:%)						
農業		7.0	2.7	2.9	3.3	7.0
工業		26.2	28.9	30.3	29.7	25.6
サービス業		66.9	68.4	66.8	67.1	67.4
産業別成長率(%)						
農業		0.1	-8.4	10.8	13.4	3.0
工業		1.9	23.3	4.7	-3.6	-1.4
サービス業		3.9	-0.3	0.4	2.1	-0.4
消費者物価上昇率(インフレ:%)		2.9	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
財政収支(対GDP比:%)		1.3	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
輸出成長率(金額:%)		8.1	1.0	5.2	1.1	2.5
輸入成長率(金額:%)		-11.4	17.0	-5.1	5.3	-6.4
経常収支(対GDP比:%)		-8.2	-19.4	-28.0	-32.6	n.a.
外国直接投資純流入額(百万ドル)		13	96	88	81	44,700
総資本形成率(対GDP比:%)		39.0	49.6	53.6	47.5	18.9
貯蓄率(対GDP比:%)		31.7	20.0	30.9	22.3	21.7
対外債務残高(対GNI比:%)		2.2	6.7	7.0	12.4	8.5
DSR(対外債務返済比率:%)	3.2	12.9	12.9	22.6	30.7	
外貨準備高(対輸入月比:%)	2.3	1.9	2.4	2.6	5.1	
名目対ドル為替レート*2 (通貨単位:東カリブ・ドル E.Caribbean dollar)	2.7000	2.7000	2.7000	2.7000	n.a.	
政*3	政治体制:立憲君主制。議院内閣制					
治	憲法:1983年9月施行					
指	元首:英女王エリザベス2世(ELIZABETH II)。総督、クスパート・モントラビル・セバスチャン(Cuthbert Montraville					
標	SEBASTIAN)。首相、デンシル・ダグラス(Denzil DOUGLAS)。95年就任、2000年総選挙にて政権維持					
	議会:1院制。総督任命議員3人。公選議員11人。任期5年					

出典 2004 World Development Indicators World Bank Online および書籍

*1 FAO Food Balance Sheets 2004年9月 FAO Homepage

*2 International Financial Statistics Yearbook 2004 IMF

*3 世界年鑑 2004 共同通信社

注 ●「人口」、「GDP」及び「外国直接投資純流入額」の「2002年の地域平均値」においては、地域の総数を示す

●「妊産婦死亡率」の「2002年の地域平均値」においては、WHO・ユニセフの調整済データを示す

●地域はラテンアメリカ・カリブ諸国。ただし「一人当たりカロリー摂取量」における地域は北米・中米地域

●就学率が100を超えているのは、学齢人口推計値と実際の就学データの間にずれがあるため

●()に示されている数値は調査年を示す

政府歳入・歳出[セントクリストファー・ネーヴィース]

歳出内訳[セントクリストファー・ネーヴィース]

出典 Government Finance Statistics Yearbook 2003 IMF に記載なし
IMF Homepageにデータなし

JICAの対セントクリストファー・ネーヴィース技術協力

通貨単位	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	累計
億円	0.11	0.17	0.45	0.09	0.08	1.53
百万ドル	0.08	0.15	0.42	0.07	0.06	

注: 年の区切りは日本の会計年度(4月～3月)。また対ドル換算レートはOECD Homepageによる。

出典 JICA実績表 2003年3月 国際協力機構

対セントクリストファー・ネーヴィースODA実績 《我が国》(支出純額、単位:百万ドル)

暦年	贈与			政府貸付		合計
	無償資金協力	技術協力	計	支出総額	支出純額	
97	— (-)	0.13 (100)	0.13 (100)	—	— (-)	0.13 (100)
98	0.08 (62)	0.06 (46)	0.13 (100)	—	— (-)	0.13 (100)
99	— (-)	0.12 (100)	0.12 (100)	—	— (-)	0.12 (100)
2000	— (-)	0.35 (100)	0.35 (100)	—	— (-)	0.35 (100)
2001	1.40 (88)	0.19 (12)	1.59 (100)	—	— (-)	1.59 (100)
累計	1.74 (45)	2.17 (56)	3.90 (100)	—	— (-)	3.90 (100)

《DAC諸国・国際機関》

(支出純額、単位:百万ドル)

暦年	1位		2位		3位		4位		5位		うち日本	合計
98	英国	0.8	フランス	0.3	オランダ	0.2	日本	0.1	ルウェー	0.1	0.1	1.3
99	フランス	0.2	英国	0.2	日本	0.1	カナダ	0.1	ドイツ	0.0	0.1	0.3
2000	日本	0.4	フランス	0.1	英国	0.0	カナダ	0.0	米国	-0.4	0.4	0.1

暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
98	CDB	2.1	CEC	0.6	UNTA	0.1	UNDP	-0.1	—	—	0.0	2.6
99	CDB	4.3	UNTA	0.2	WFP	0.0	CEC	-0.1	—	—	0.0	4.3
2000	CDB	2.8	CEC	1.3	UNTA	0.3	UNDP	-0.3	—	—	0.0	4.1

注: 年の区切りは1月～12月の暦年。

()内はODA 合計に占める各形態の割合(%)。

出典 ODA国別データブック 2002 外務省

5. 討議議事録(M/D)

MINUTES OF DISCUSSIONS
ON
THE BASIC DESIGN STUDY
ON
ARTISANAL FISHERIES DEVELOPMENT PROJECT
IN
SAINT CHRISTOPHER AND NEVIS

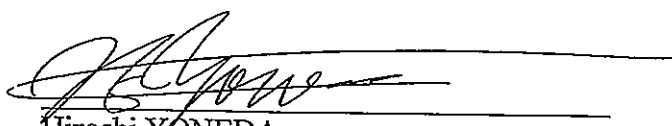
In response to a request for Grant Aid from the Government of Saint Christopher and Nevis (hereinafter referred to as "SCN"), the Government of Japan decided to conduct a Basic Design Study on Artisanal Fisheries Development Project (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to SCN the Basic Design Study Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Hiroshi YONEDA, Resident Representative, JICA USA Office and is scheduled to stay in the country from August 18 to September 23, 2004.


The Team held a series of discussions with the officials concerned of the Government of SCN and conducted a field survey at the study areas.

In the course of the discussions and field survey, both parties confirmed the main items described on the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Basic Design Study Report.

Basseterre, August 25, 2004



Hiroshi YONEDA
Leader
Basic Design Study Team
JICA



Ian LIBURD
Permanent Secretary,
Ministry of Agriculture, Fisheries,
Cooperatives, Lands and Housing

ATTACHMENT

1. Objective of the Project

The objective of the Project is to facilitate more effective and efficient fishing operation through construction of basic elements of infrastructure for better landing and handling of fish.

2. Project Site

The candidate sites of the Project are Old Road, Sandy Point and Dieppe Bay in Saint Kitts Island of SCN as shown in ANNEX-1.

SCN side understood the policy of the Team to examine the number of project sites and components of each project site based on the result of study regarding natural condition, land acquisition, cost-benefit performance and the difficulty of parallel management of several Project sites and so on.

3. Responsible and Implementing Agency

3-1. The Responsible Agency is the Ministry of Agriculture, Fisheries, Cooperatives, Lands, and Housing (hereinafter referred to as "MAFCL&H").

3-2. The Implementing Agency is the Department of Fisheries of MAFCL&H.

3-3. Organization charts of MAFCL&H and the Department of Fisheries are as shown in ANNEX-2.

4. Requested items and its necessity explained by the Government of SCN

4-1. After discussions with the Team, the items described in Annex-3 were finally requested by SCN side. JICA will assess the appropriateness of the request and will recommend to the Government of Japan for approval.

4-2. SCN side understood the policy of the Team to examine the number of project sites and components of each project site based on the result of study regarding natural condition, land acquisition, cost-benefit performance and the difficulty of parallel management of several Project sites and so on.

5. Japan's Grant Aid System

5-1. SCN side has understood "Japan's Grant Aid Program" explained by the Team, as described in ANNEX-4.

5-2. SCN side will undertake the necessary measures, as described in ANNEX-5, for smooth implementation of the Project, as a condition for the Japanese Grant Aid to be implemented.

6. Schedule of the Study

6-1 The consultants will proceed to further study in SCN until September 23, 2004.

6-2 JICA will prepare the draft report in English and will dispatch a mission around December, 2004 to explain its contents.

6-3 In case the contents of the report are acceptable in principle by SCN side, JICA will complete the final report and send it to SCN side by April, 2005.



7. Other Relevant Issues

7-1. The team explained SCN side that civil engineering facilities, i.e. slipway and jetty, might cause sedimentation in Project sites. SCN side understood the explanation and guarantees to take necessary countermeasures by the responsibility of the government of SCN.

7-2. It has turned out in the mission that all the would-be Project sites do not belong to the SCN Government. SCN side is requested to take action for acquiring the lands ownership as soon as possible, accordingly. Since it would take some time to complete such an acquisition, SCN side is requested to show the team their necessary procedures in writing. On the coming September 10, Mr. M. Kondo is to report to the Japanese Ambassador at Trinidad and Tobago any progress of the present Basic Design Study, inclusive of the lands acquisition status. The cooperation from the SCN side would be highly appreciated by the team.

7-3. Upon completion of the Project, a pick-up type insulated van will be required for distributing necessary amount of ice to the Project sites and return fresh fish to BFC.

7-4. With respect to the Old Road site, the team has advised to combine Area 1 (presently used site) and Area 2 (initially proposed site) for the sake of the better use of facilities. SCN side has been in agreement with the team's proposition.

7-5. In the Preparatory Study mission, SCN side insisted to the team the necessity of slipway in the Dieppe Bay, and in the present Basic Design Study mission, SCN side again insisted on the same necessity. The team emphasized that it would be difficult to construct any structures along the shoreline in terms of its fragility against wave-caused sedimentation and erosion.

Asked by the team about frequency of pulling fishing boats up to the seashore, SCN side answered 3 to 4 times during one hurricane season (June to December). The team immediately commented that it would be too expensive for the frequency level. The team has, however, agreed to bring this matter to Tokyo where authorities concerned will consider whether it would be justified or not. At the same time the team will study its appropriateness in terms of natural conditions during the remaining period in this country.

7-6. "Working shed" described in the minutes of the meeting of the Preparatory Team should be called as "Community Fishing Center Building (CFC Building)", CFC should function more actively than they were. A few fisheries cooperatives will be involved in the CFC activities. Previous activities of the cooperatives should be reviewed at the time of planning CFC facilities.

7-7. It is required to collect data and information related to the fish catch at each landing point. Those activities are intrinsically useful for policy-making process in the fishing industry. Each Project site will function as a Community Fishing Center (CFC) at which a manager dispatched from the Fisheries Department will be stationed. Such manager will be in a right position to conduct data collection activities as well as its CFC management. From time to time the managers are required to send their data and information to BFC/Fisheries Department which are the center for statistical database. To collect data and information in formatted and integrated way, those managers should be trained.

The Project, therefore, should include such training activities as a so-called Soft Component in the Grant Aid Program.

7-8. In relation to the BFC Project, the team has found that the landing area of BFC has a fair



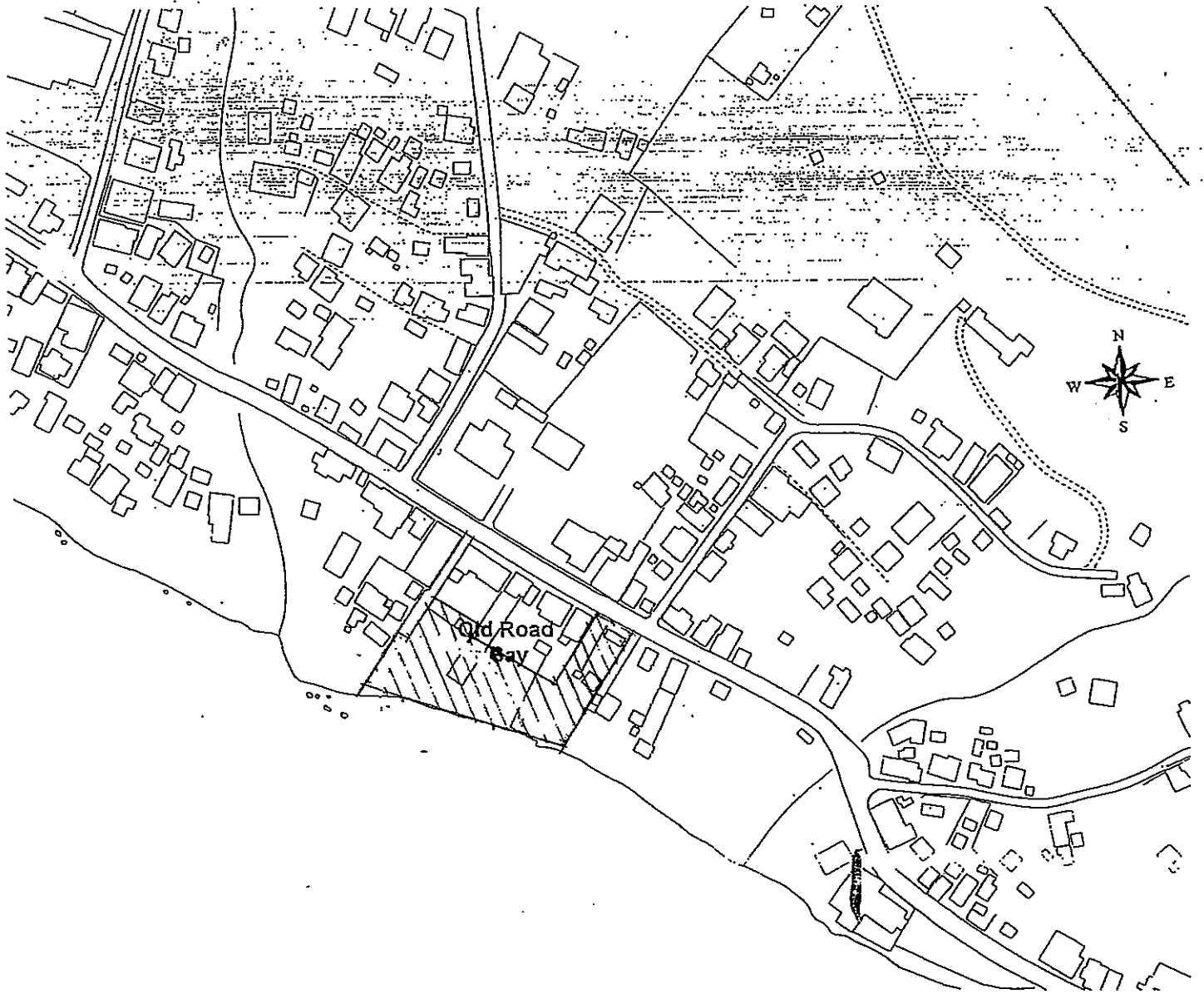
amount of sedimentation where the normal landing cannot be expected. As the sedimentation has been foreseen in the relevant Basic Design Study Report, SCN side is requested to abide by the requirement to provide for the dredging work in the landing area. SCN's support would be appreciated by the team.



ANNEX-1

Site Location Map

Old Road

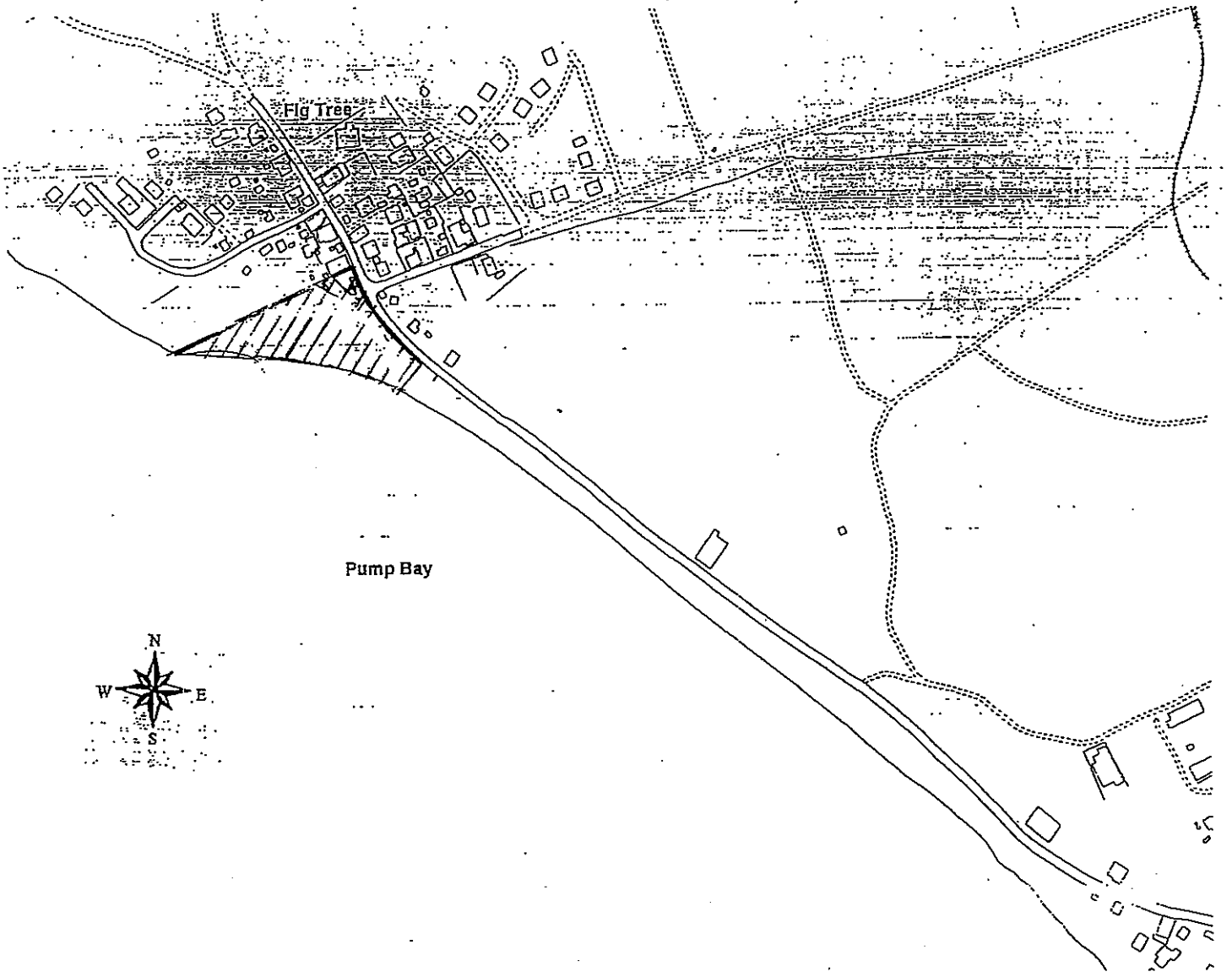


0.7 0 0.7 1.4 Miles

Handwritten initials

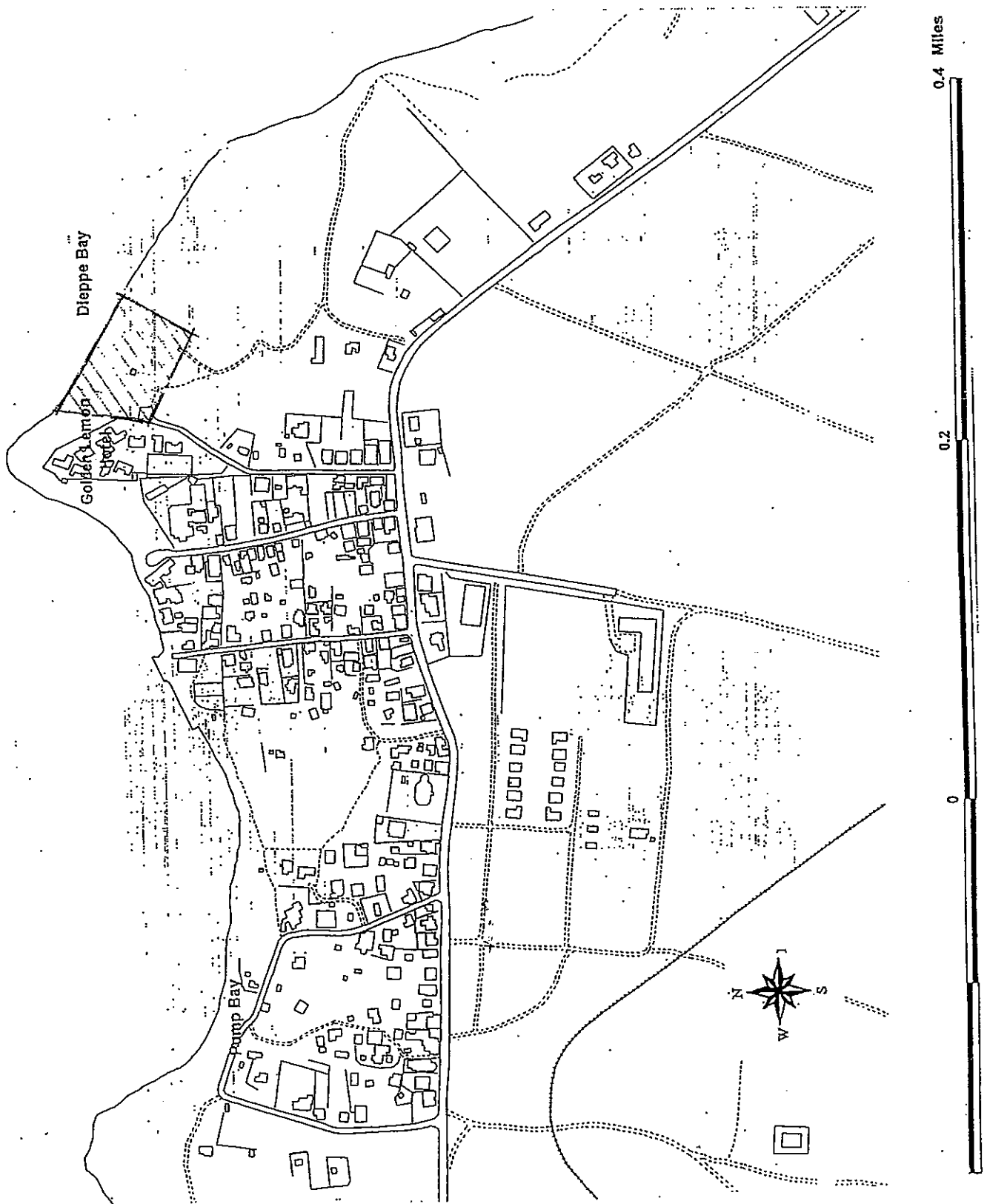
Handwritten signature

Sandy Point



MM

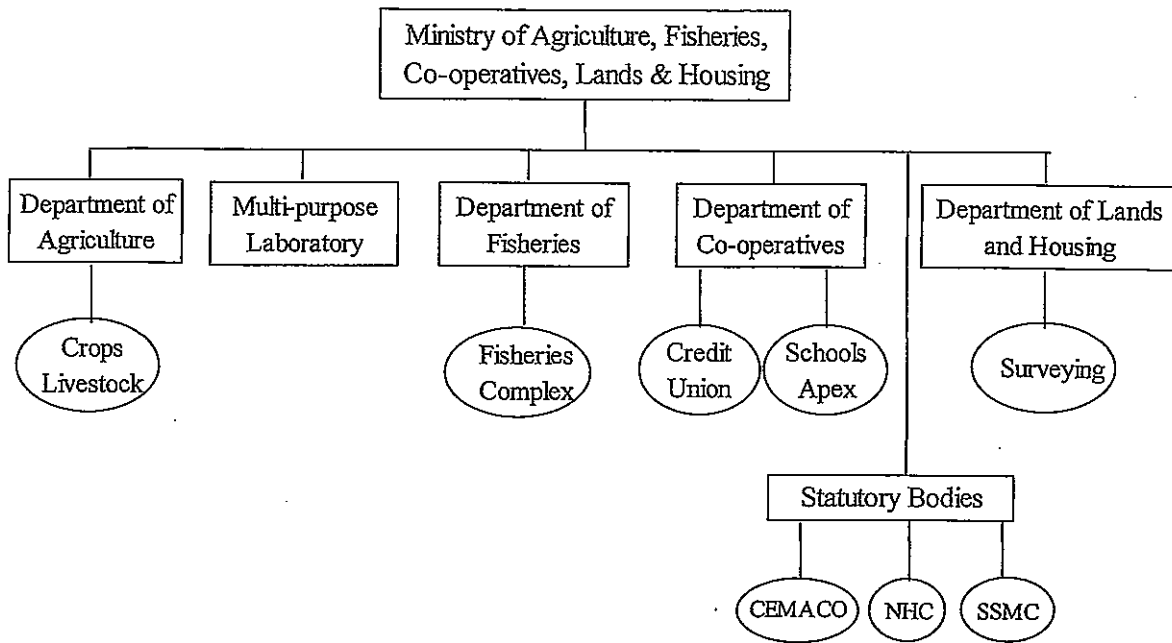
Dieppe Bay



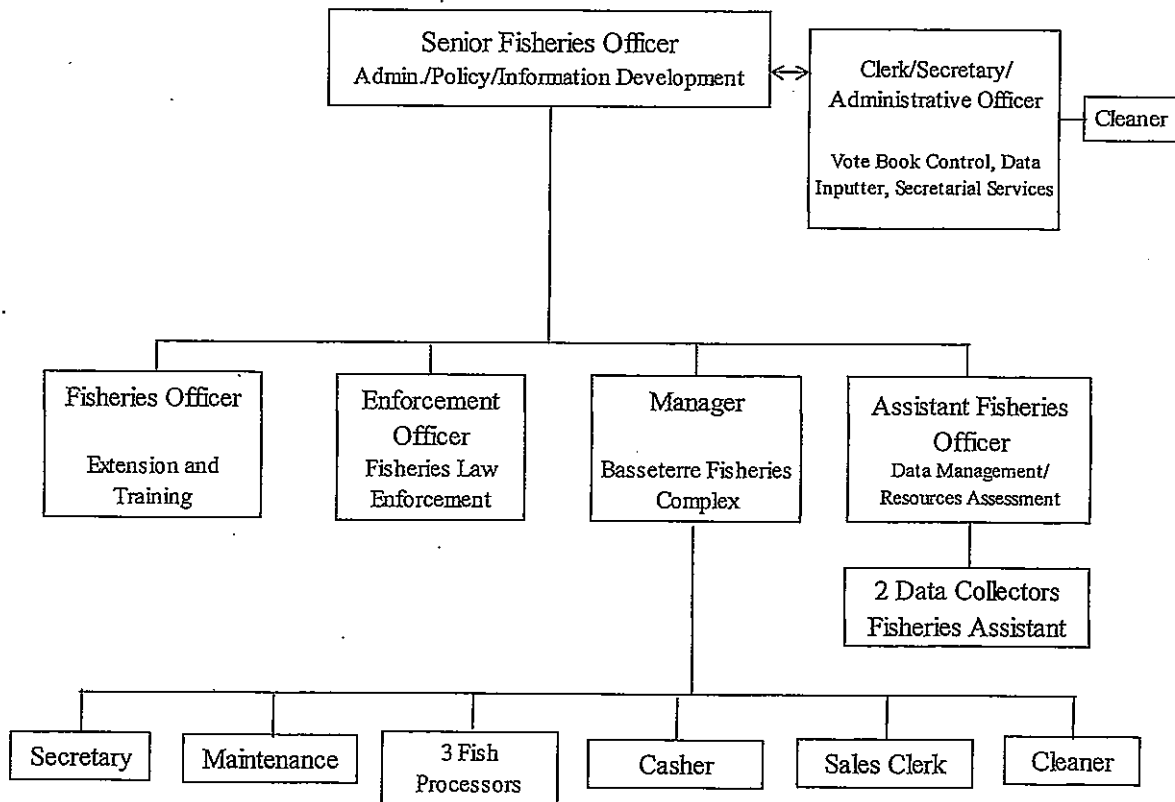
914

Charlton

ANNEX-2



Organization of Ministry of Agriculture, Fisheries, Co-operatives, Lands & Housing



Organization of Department of Fisheries

789

Chowell

ANNEX-3

(1) Old Road Town Fishing Community (Priority : A)

No.	Item	Priority	Remarks
1	Boat yard facilities	A	
2	Jetty for fish landing	B	
3	Slipway with boat lifting equipment	A	
4	Community fishing building with water supply & drainage system, toilets & showers	A	
5	Ice boxes	A	
6	Fishers lockers	B	

(2) Sandy Point Fishing Community (Priority : B)

No.	Item	Priority	Remarks
1	Boat lifting equipment on the existing ramp way	B	
2	Boat yard	B	
3	Fishers lockers	B	
4	Community fishing building with water supply & drainage system, toilets & showers	B	
5	Ice boxes	B	

(3) Dieppe Bay Fishing Community (Priority :A)

No.	Item	Priority	Remarks
1	Jetty for fish landing	B	
2	Community fishing building with water supply & drainage system, toilets & showers	B	
3	Fishers lockers	B	
4	Ice boxes	B	
5	Slipway	C	

MM

Cherith

ANNEX-4

Japan's Grant Aid Program

1. Japan's Grant Aid Procedures

- (1) The Japan's Grant Aid Program is executed by the following procedures.
- Application** (Request made by a recipient country)
 - Study** (Preparatory Study / Basic Design Study conducted by JICA)
 - Appraisal & Approval** (Appraisal by the Government of Japan and Approval by the Cabinet of Japan)
 - Determination of Implementation** (Exchange of Notes between the both Governments)
 - Implementation** (Implementation of the Project)

- (2) Firstly, an application or a request for a project made by the recipient country is examined by the Government of Japan (the Ministry of Foreign Affairs) to see whether or not it is suitable for Japan's Grant Aid. If the request is deemed suitable, the Government of Japan entrusts a study on the request to JICA (Japan International Cooperation Agency).

Secondly, JICA conducts the Study (Basic Design Study), using a Japanese consulting firm. If the background and objective of the requested project are not clear, a Preparatory Study is conducted prior to a Basic Design Study.

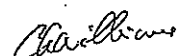
Thirdly, the Government of Japan appraises the Project to see whether or not it is suitable for Japan's Grant Aid Program, based on the Basic Design Study Report prepared by JICA and the results are then submitted to the Cabinet for approval.

Fourthly, the Project approved by the Cabinet becomes official when pledged by the Exchange of Notes signed by both Governments.

Finally, for the implementation of the Project, JICA assists the recipient country in preparing contracts and so on.

2. Contents of the Study

- (1) Contents of the Study
- The purpose of the Study (Preparatory Study/Basic Design Study) conducted on a project requested by JICA is to provide a basic document necessary for appraisal of the project by the Japanese Government. The contents of the Study are as follows:
- a) To confirm background, objectives, benefits of the project and also institutional capacity of agencies concerned of the recipient country necessary for project implementation,
 - b) To evaluate appropriateness of the Project for the Grant Aid Scheme from a technical, social and economical point of view,
 - c) To confirm items agreed on by the both parties concerning a basic concept of the project,
 - d) To prepare a basic design of the project,
 - e) To estimate cost involved in the project.



Final project components are subject to approval by the Government of Japan and therefore may differ from an original request.

Implementing the project, the Government of Japan requests the recipient country to take necessary measures involved which are itemized on Exchange of Notes.

(2) Selecting (a) Consulting Firm(s)

For smooth implementation of the study, JICA uses (a) consulting firm(s) registered. JICA selects (a) firm(s) through proposals submitted by firms, which are interested. The firm(s) selected carry(ies) out a Basic Design Study and write(s) a report, based upon terms of reference made by JICA.

The consulting firm(s) used for the study is (are) recommended by JICA to a recipient country after Exchange of Notes, in order to maintain technical consistency and to ensure smooth implementation of the Project within the period.

(3) Status of a Preparatory Study in the Grant Aid Program

A Preparatory Study is conducted during the second step of a project formulation & preparation as mentioned above.

The result of the study will be utilized in Japan to decide if the Project is to be suitable for a Basic Design Study.

Based on the result of the Basic Design Study, the Government would proceed to the stage of decision making process (appraisal and approval).

It is important to notice that at the stage of Preparatory Study, no commitment is made by the Japanese side concerning the realization of the Project in the scheme of Grant Aid Program.

3. Japan's Grant Aid Scheme

(1) What is Grant Aid?

The Grant Aid Program provides a recipient country with non-reimbursable funds needed to procure facilities, equipment and services for economic and social development of the country under the following principles in accordance with relevant laws and regulations of Japan. The Grant Aid is not in a form of donation or such.

(2) Exchange of Notes (E/N)

The Japan's Grant Aid is extended in accordance with the Exchange of Notes by both Governments, in which the objectives of the Project, period of execution, conditions and amount of the Grant etc. are confirmed.

(3) "The period of the Grant Aid" means one Japanese fiscal year which the Cabinet approves the Project for. Within the fiscal year, all procedure such as Exchange of Notes, concluding a contract with (a) consulting firm(s) and (a) contractor(s) and a final payment to them must be completed.

(4) Under the Grant, in principle, products and services of origins of Japan or the recipient country are to be purchased.

When the two Governments deem it necessary, the Grant may be used for the purchase of products or services of a third country origin.

However the prime contractors, namely, consulting, contractor and procurement firm, are

789

Chawth...

limited to "Japanese nationals". (The term "Japanese nationals" means Japanese physical persons or Japanese juridical persons controlled by Japanese physical persons.)

(5) Necessity of the "Verification"

The Government of the recipient country or its designated authority will conclude into contracts in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by the Government of Japan. The "Verification" is deemed necessary to secure accountability to Japanese taxpayers.

(6) Undertakings required to the Government of the recipient country

In the implementation of the Grant Aid, the recipient country is required to undertake necessary measures such as the following:

- a) To secure land necessary for the sites of the project and to clear and level the land prior to commencement of the construction work,
- b) To provide facilities for distribution of electricity, water supply and drainage and other incidental facilities in and around the sites,
- c) To secure buildings prior to the installation work in case the Project is providing equipment,
- d) To ensure all the expenses and prompt execution for unloading, customs clearance at the port of disembarkation and internal transportation of the products purchased under the Grant Aid,
- e) To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which will be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the Verified Contracts,
- f) To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the Verified Contracts, such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work.

(7) Proper Use

The recipient country is required to maintain and use facilities constructed and equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign staff necessary for their operation and maintenance as well as to bear all expenses other than those to be borne by the Grant Aid.

(8) Re-export

The products purchased under the Grant Aid shall not be re-exported from the recipient country.

(9) Banking Arrangement (B/A)

- a) The Government of the recipient country or its designated authority shall open an account in the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). The Government of Japan will execute the Grant Aid by making



payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by Government of the recipient country or its designated authority under the contracts verified.

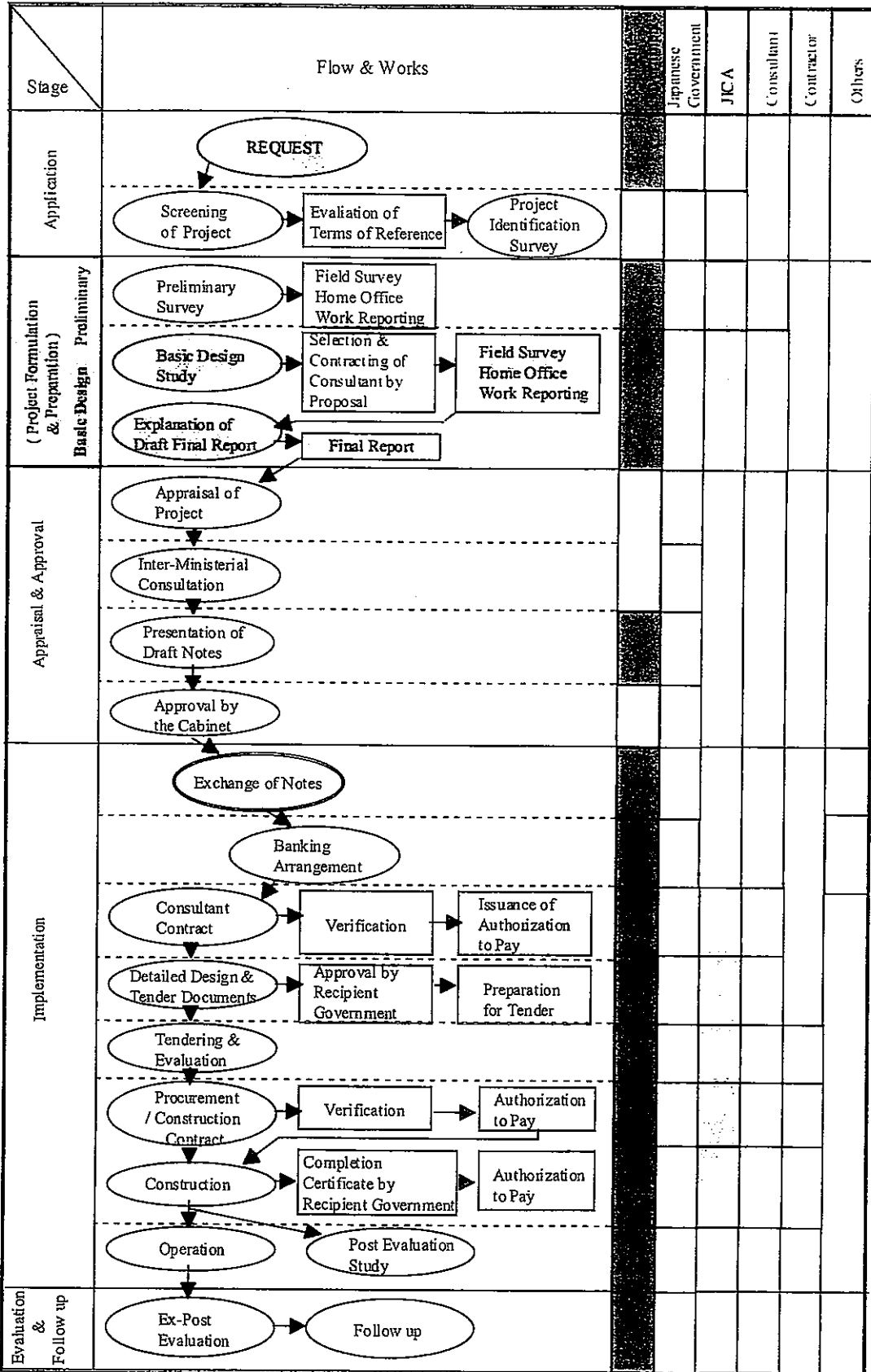
- b) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to the Government of Japan under an Authorization to Pay issued by the Government of the recipient country or its designated authority.



CA Wilbur

Grant Aid Procedures

FLOW CHART OF JAPAN S GRANT AID PROCEDURES



Handwritten signature

Handwritten signature

ANNEX-5

Major Undertakings to be taken by Each Government
(Project Type : Facilities Construction)

No.	Items	To be covered by Grant Aid	To be covered by Recipient Site
1	To secure land		○
2	To clear, level and reclaim the site when needed		○
3	To construct gates and fences in and around the site		○
4	To construct the parking lot	○	
5	To construct roads		
	1) Within the site	○	
	2) Outside the site		○
6	To construct the building	○	
7	To provide facilities for the distribution of electricity, water supply, drainage and other incidentals facilities		
	1) Electricity		
	a. The distributing line to the site		○
	b. The drop wiring and internal wiring within the site	○	
	c. The main circuit breaker and transformer	○	
	2) Water Supply		
	a. The city water distribution main to the site		○
	b. The supply system within the site (receiving and elevated tanks)	○	
	3) Drainage		
	a. The city drainage main (for storm sewer and others to the site)		○
	b. The drainage system (for toilet sewer, ordinary waste, storm drainage and others) within the site	○	
	4) Gas Supply		
	a. The city gas main to the site		○
	b. The gas supply system within the site	○	
	5) Telephone System		
	a. The telephone trunk line to the main distribution frame/panel (MDF) of the building		○
	b. The MDF and the extension after the frame/panel	○	
	6) Furniture and equipment		
	a. Project furniture		○
	b. Project equipment	○	
8	To bear the following commissions to the Japanese bank for banking services based upon the B/A		
	1) Advising commission of A/P		○
	2) Payment commission		○
9	To ensure unloading and customs clearance at port of disembarkation in recipient country		
	1) marine (Air) transportation of the products from Japan to the recipient country	○	
	2) tax exemption and custom clearance of the products at the port of disembarkation	○	○
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	○	○
10	To accord Japanese nationals, whose service may be required in accordance with the supply of the products and the services under the verified contract, such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		○
11	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contracts		○
12	To maintain and use properly and effectively the facilities contracted and equipment provided under the Grant		○
13	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant, necessary for construction of the facilities as well as for the transportation and installation of the equipment		○

(B/A : Banking Arrangement, A/P : Authorization to pay)

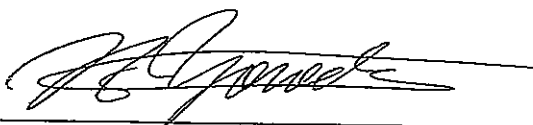
MINUTES OF DISCUSSIONS
ON THE BASIC DESIGN STUDY
ON THE PROJECT FOR ARTISANAL FISHERIES DEVELOPMENT
IN SAINT CHRISTOPHER AND NEVIS

In response to a request for Grant Aid from the Government of Saint Christopher and Nevis (SCN), the Government of Japan decided to conduct a Basic Design Study on Artisanal Fisheries Development Project and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (JICA).

JICA sent to SCN the Basic Design Study Team, which was headed by Mr. Hiroshi Yoneda, Resident Representative, JICA USA Office, and stayed in the country from August 18 to October 8, 2004. The Team held discussions with the officials concerned of the Government of SCN and SCN understood the necessity of land acquisition as described in the Minutes of Discussions dated on August 25, 2004. Japanese side, however, has not so far received any official report on the completion of the land acquisition.

JICA has, therefore, sent to SCN a JICA team as part of the Basic Design Study, which is headed by same Mr. Hiroshi Yoneda from February 5 to 12, 2005 in order to monitor the status of the land acquisition necessary for further steps. In the course of discussions, both sides confirmed the main items described on the attached sheets.

Basseterre, February 12, 2005



Mr. Hiroshi YONEDA
Leader
Basic Design Study Team
Japan International Cooperation Agency
(JICA)



Hon. Cedric R. LIBURD
Minister for Housing, Agriculture,
Fisheries and Consumer Affairs
The Government of St. Christopher and Nevis

ATTACHMENT

1. Land Area for Acquisition

- (1) The Land Area to be acquired is shown in ANNEX I.
- (2) SCN has confirmed that there are six owners involved with the Land Area necessary for the acquisition.
- (3) In the course of acquiring the Land Area, it has turned out that one of the owners (Mr. Hubert King) owns a small portion of land beyond the coastline boundary: SCN government will acquire that portion as well.

2. Land Acquisition Process

- (1) SCN has explained that there are two means of acquiring land for public use which are shown in ANNEX II: (a) on a negotiation basis and (b) on a compulsory purchase/exchange basis.
- (2) While SCN has been taking actions for acquiring the necessary Land Area, it has decided to proceed with the acquisition on a compulsory purchase/exchange basis; this is because SCN has recognized the urgency for obtaining the necessary Land Area by March 4 that the Japanese side has provided; the Japanese side can only send its JICA Draft Report Explanation Team in March in obtaining an approval for the Project from the Japanese Cabinet Meeting that is to take place in May.
- (3) SCN has confirmed to take actions for the land acquisition as follows:

February 14	: Minister's request to Attorney General
February 18	: Announcement in the government gazette for initiating compulsory purchase/ exchange of the land
February 22	: Cabinet Decision on submitting to the Parliament
On the same day	: Parliament Decision on the compulsory purchase/exchange of the land
February 23	: Attorney General starts the acquisition procedure (First Preference will be given to each owner in choosing his next land to be exchanged.)
- (4) SCN has agreed to send the Embassy of Japan at Trinidad and Tobago its report to the effect that (a)necessary acquisition was referred to the Parliamentary decision on February 22, and (b)the required land acquisition was completed in accordance with the procedures given in the relevant laws and regulations in SCN.

3. Responsible Organizations for Land Acquisition

SCN has explained the Responsible Organization for Land Acquisition described in ANNEX III.

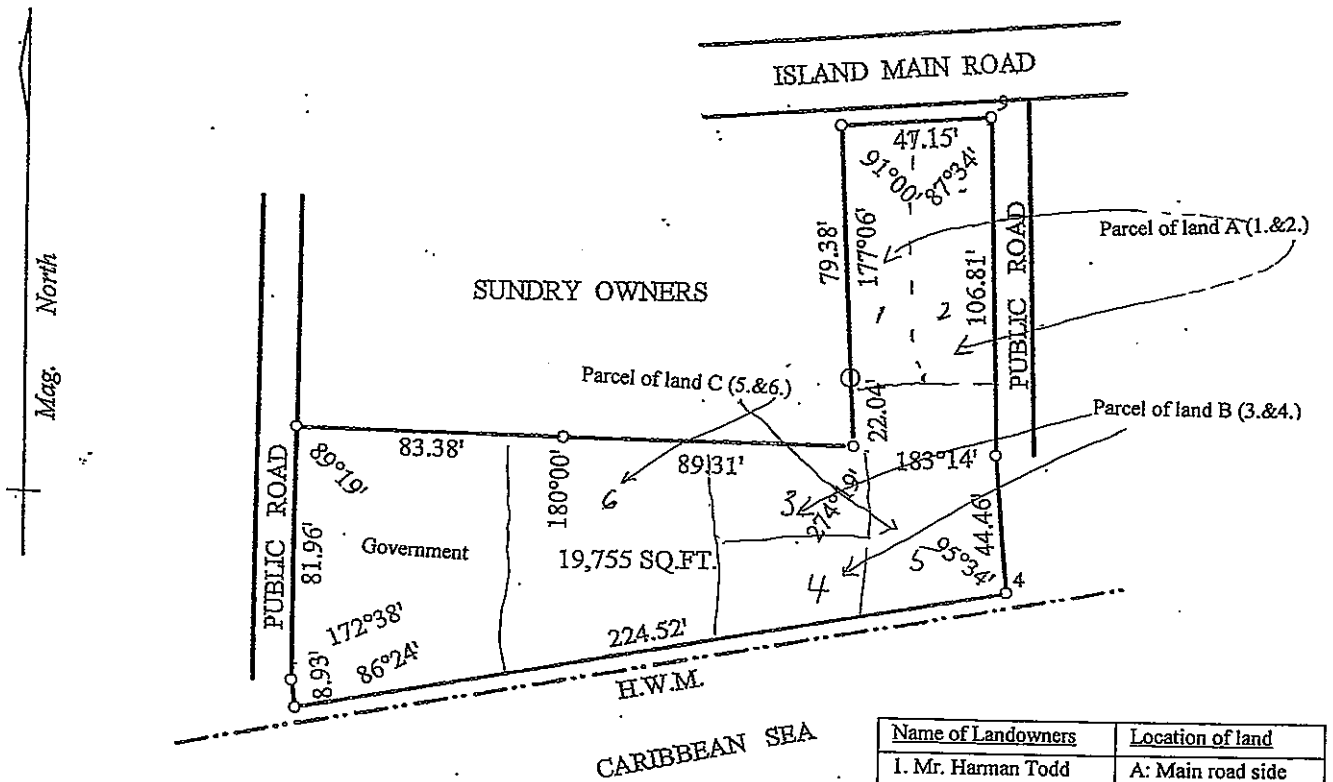
4. Reporting to the Japanese Embassy

The Team has explained it is indispensable to complete the Land Acquisition until March 4, 2005 in order to continue the Basic Design Study. The Team has further explained that in case SCN side does not officially report the completion of the Land Acquisition to the Embassy of Japan in Trinidad and Tobago until March 4, 2005, Japanese side will have to consider the suspension of the Basic Design Study. SCN has promised to report the completion of the Land Acquisition to the Embassy of Japan in Trinidad and Tobago by March 4, 2005.

ANNEX I

Target Area of Land Acquisition

ISLAND OF ST. KITTS
PARISH OF ST. THOMAS



Name of Landowners	Location of land
1. Mr. Harman Todd	A: Main road side
2. Mr. Kalvart Hart	A: Main road side
3. Ms. Muriel Edwards	B: Sea side (west)
4. Ms. Rose Barillelle	B: Sea side (east)
5. Mr. Hubert King	C: Sea side (east)
6. Mr. Furdy Gumbs	C: Sea side (west)

Iron

PLAN Showing Boundary survey of site for Fishing Complex

Situate at OLD ROAD VILLAGE

Containing 19,755 Square Feet

Surveyed by D. C. FRANCIS, L.S. with due authority in October, 2004

Note:

Both west and east sides natural coasts next to the plan shown here and the coastal waters beyond the boundary belong to the SCN Government. Those coastal and water areas are to be provided for the Project according to the plan.

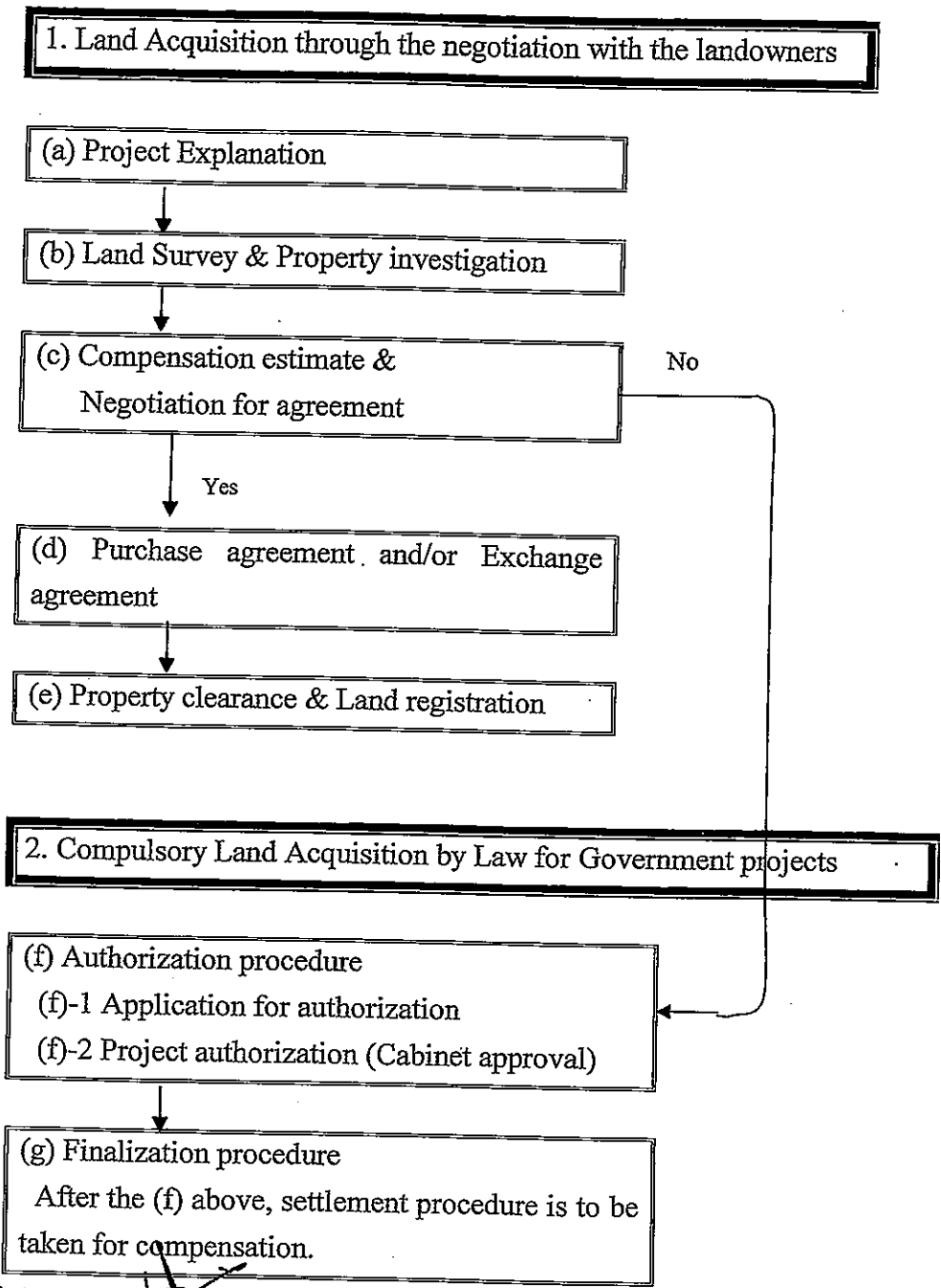
SCALE : 1 INCH = 60 FEET

D.C. Francis

 Licensed Land Surveyor
 Date : October 6 th 2004

ANNEX II

Land Acquisition Process

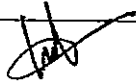


Handwritten signatures and initials

ANNEX III

Responsible Organizations for Land Acquisition

Name of the Authorities	
Ministries	Departments
1.Responsible Ministry	Ministry of Housing, Agriculture, Fisheries & Consumer Affairs (Ministry of HAF&CA)
2.Implementing Agency	Department of Fisheries, Ministry of HAF&CA
3.Land Acquisition	Department of Lands, Ministry of Finance, Technology and Sustainable Development, Tourism, Sports and Culture
4.Legal Processing	Department of Lands Registration, Ministry of Legal Affairs

984 

MINUTES OF DISCUSSIONS
ON
THE BASIC DESIGN STUDY
ON
ARTISANAL FISHERIES DEVELOPMENT PROJECT
IN
SAINT CHRISTOPHER AND NEVIS
(CONSULTATION ON THE DRAFT REPORT)

In August 2004, Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") dispatched the Basic Design Study Team on Artisanal Fisheries Development Project (hereinafter referred to as "the Project") and has prepared the draft report of the study based on the discussions, site surveys and technical examination in Japan.

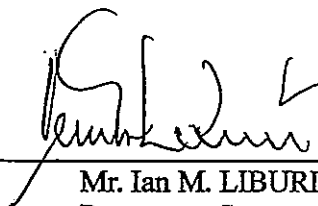
In order to explain and to consult the Government of Saint Christopher and Nevis (hereinafter referred to as "SCN") on the components of the draft report, JICA sent to SCN the Draft Report Explanation Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Norihiro IKEDA, Project Management Group II, Grant Aid Management Department, JICA from April 10 to 17, 2005.

As a result of discussions, both sides have confirmed the main items described on the attached sheets.

Basseterre, April 15, 2005

池田 則宏

Mr. Norihiro IKEDA
Leader
Draft Report Explanation Team
Japan International Cooperation Agency
(JICA)



Mr. Ian M. LIBURD
Permanent Secretary
Ministry of Housing, Agriculture, Fisheries
and Consumer Affairs
The Government of St. Christopher and Nevis

ATTACHMENT

1. Components of the draft report

1-1. SCN side agreed and accepted the components of the draft report explained by the Team.

2. Japan's Grant Aid System

SCN side understood the Japan's Grant Aid Scheme as explained by the Team and will take necessary measures described in ANNEX-4 and ANNEX-5 which had been confirmed in the Minutes of Discussions of the Basic Design Study signed on 25 August, 2004, on condition that the Grant Aid by the Government of Japan is extended to the Project.

3. Schedule of the Study

JICA will complete the final reports in accordance with the confirmed items and send them to the Government of SCN around July, 2005.

4. Other Relevant Issues

4-1. Land Acquisition

- (1) Both sides confirmed that land for the Project has already been acquired through official procedures in SCN as shown in ANNEX-1.
- (2) Both sides confirmed the location, size and shape of the Project site as shown in ANNEX-2.
- (3) SCN explained to the Team that the parcels of lands have already been acquired by the government and the process of exchange has been initiated with former land owners.

4-2. Alternative Fish Landing Site during Construction Works

- (1) SCN side explained to the Team that SCN side had already selected alternative fish landing site for fishers during the construction work as shown in ANNEX-3.
- (2) SCN side explained to the Team that all fishers concerned had already agreed with the shifting to the alternative fish landing site during the construction period as per ANNEX-4.
- (3) SCN side promised to the Team that the shifting of the fishers will be completed before commencement of the project, if it is decided to implement the Project.

4-3. Both sides confirmed that SCN side will allocate necessary budget for land preparation.

4-4. Both sides reconfirmed following points as Operation and Maintenance System;

- (1) The responsible agency and the implementing agency are the Ministry of Housing, Agriculture, Fisheries and Consumers Affairs (hereinafter referred to as "MHAFCA") and the Department of Fisheries (hereinafter referred to as "DOF") respectively.
- (2) MHAFCA and DOF shall bear the maintenance and the operation cost upon completion of the Project.
- (3) MHAFCA and DOF will be responsible for the management and maintenance of the Project facilities.

4-5. SCN side promised to manage and maintain properly the facilities and equipment of the Project, especially the ice making machine according to the recommendation of draft report of the Project.

4-6. SCN side promised that the MHAFCA and DOF will complete the necessary arrangements to obtain the construction permit including relevant Environmental Impact Assessment one (1) month before the commencement of construction works at latest if it is decided to implement the Project.

ANNEX-1

Land Acquisition Procedures

Land for the project had been acquired in accordance with the section 3 of the Land Acquisition Act, Chapter 273 of the Laws of Saint Christopher and Nevis (Revised Edition).

Land for the project: Old Road, Parish of St. Thomas, Island of St. Kitts, SCN

Land Acquisition Procedures

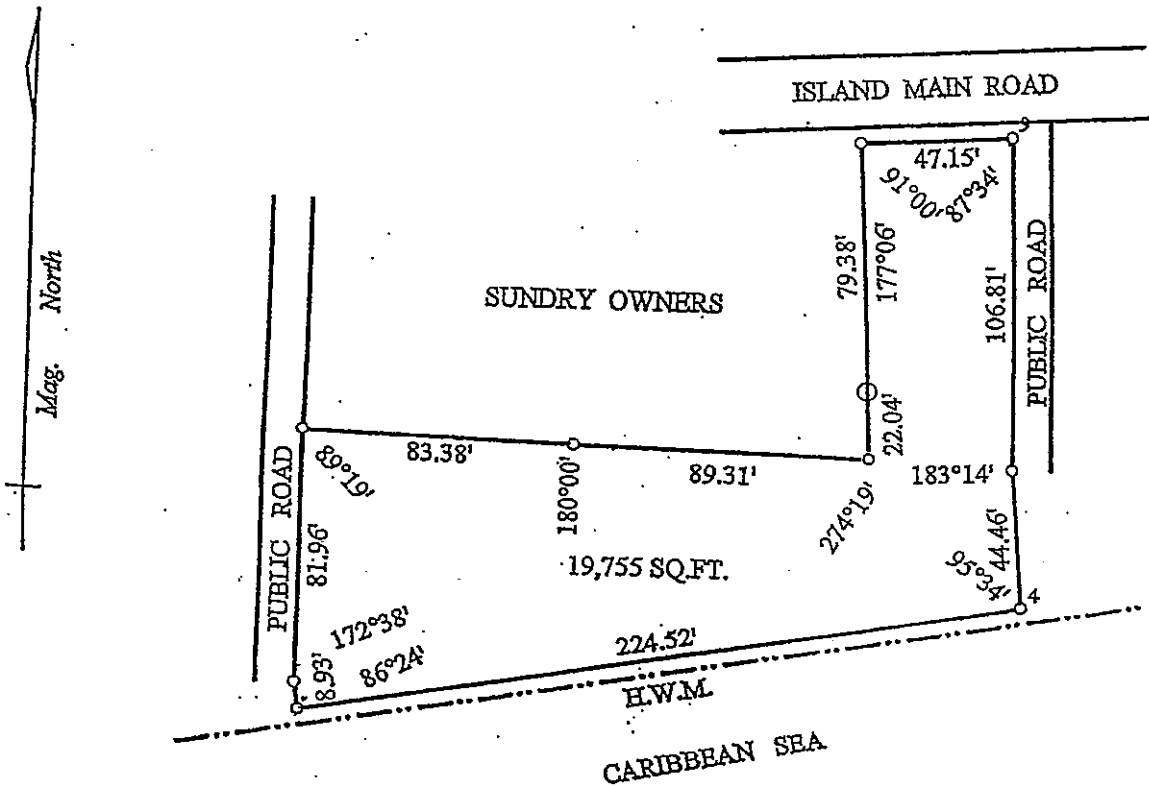
No.	Date	Procedures	Remark
<u>Land acquisition procedure</u>			
1	February 18, 2005	Cabinet submission No.48/05 was sent to Cabinet Secretary.	
2	February 21, 2005	Cabinet considered above submission and approved that site at Old Road be acquired by Resolution in Parliament during the sitting which commenced on February 22, 2005.	
3	February 24, 2005	National Assembly approved the Resolution (No.4 of 2005) for the acquisition of lands at Old Road for the Artisanal Fisheries Development Project.	The land title is held by the Government.
4	February 24, 2005 (March 3, 2005) (March 3, 2005)	The Secretary to the Cabinet made the Declaration (No.5 of 2005) in the official gazette, pursuant to the approval given by the National Assembly in the Resolution (No.4 of 2005). (The completion of land acquisition was formally reported to the Embassy of Japan through the diplomatic channel; Ref. No. FA/A7/008 & Note No.151/2005.) (Letter to the Embassy of Japan by the Attorney General and Minister of Legal Affairs, Hon. Elano F. Bart, which confirms that the Government now holds title to the required lands for the fisheries project at Old Road in accordance with the Resolution.)	Official Declaration by the gazette (JICA sent Draft Report Explanation Team to SCN from 10 th to 17 th April 2005.)
<u>Settlement procedure after official acquisition</u>			
5	February 24, 2005 (March 30, 2005) (April 7, 2005)	The Ministry of Sustainable Development (Department of Lands and Survey) had started the settlement procedure. (First preference is given to each owner in choosing his or her next land to be exchanged.) (Ministry of HAF&CA requested Ministry of SD to enter into negotiation with the former land owners to concluding the appropriate settlement(s).) (Ministry of SD asked the Director, Lands & Survey, to negotiate with the former land owners to concluding the appropriate settlement(s).)	Settlement had started on the same day of land acquisition by the SCN government.

Responsible Organizations for Land Acquisition and the Settlement

<u>Name of Authorities</u>			
No.	Ministries	Departments	Remark
1	Responsible Ministry	Ministry of Housing, Agriculture, Fisheries and Consumer Affairs (Ministry of HAF&CA)	
2	Implementing Agency	Department of Fisheries (Ministry of HAF&CA)	
3	Legal Processing	Department of Lands Registration (Ministry of Legal Affairs)	
4	Land Acquisition	Department of Lands (Ministry of Finance, Technology and Sustainable Development, Tourism, Sports and Culture)	

Project Site Map

ISLAND OF ST. KITTS
PARISH OF ST. THOMAS



Iron

PLAN Showing Boundary survey of site for Fishing Complex

Situate at OLD ROAD VILLAGE

Containing 19,755 Square Feet

Surveyed by D. C. FRANCIS, L.S. with due authority in October, 2004

Note:

Both west and east sides natural coasts next to the plan shown here and the coastal waters beyond the boundary belong to the SCN Government. Those coastal and water areas are to be provided for the Project according to the plan.

SCALE : 1 INCH = 60 FEET

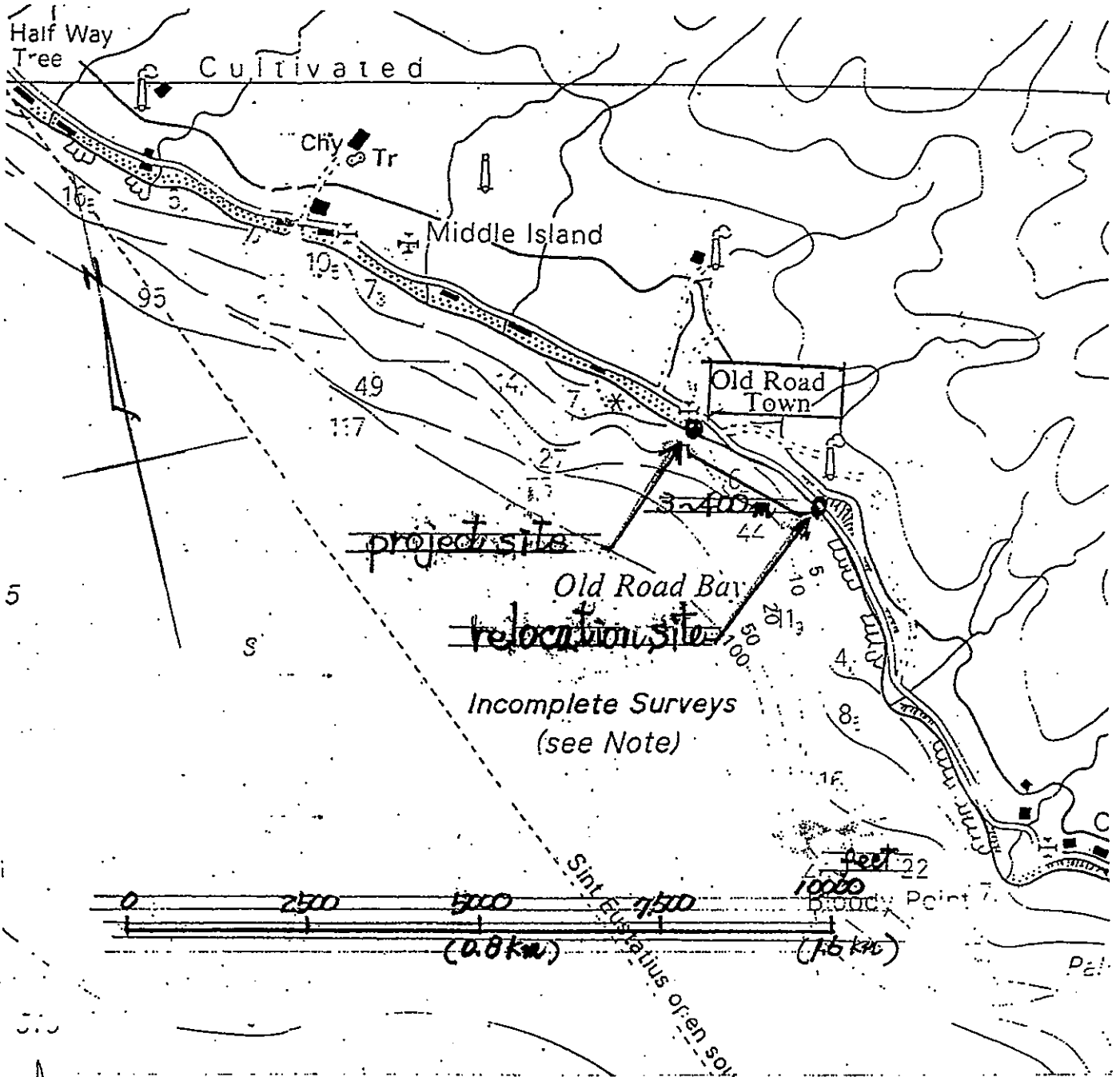
D. C. Francis

Licensed Land Surveyor
Date : October 6 th 2004

M

ANNEX-3

Location of Alternative Fish Landing Site during Construction Work



ANNEX-4



GOVERNMENT OF ST. CHRISTOPHER (ST. KITTS) AND NEVIS

DEPARTMENT OF FISHERIES

Ministry of Housing, Agriculture, Fisheries & Consumer
Affairs

P.O.Box 03

Basseterre

St. Kitts

Tel: (869) 465-8045 ; (869) 466-8739

Fax: 869-466-7254

email: fmusk@caribsurf.com

April 12, 2005

MEMORANDUM OF UNDERSTANDING

As a result of discussions between the Old Road Fishermen's Cooperative and the Department of Fisheries of the Ministry of Housing, Agriculture, Fisheries and Consumer Affairs, both parties hereto confirm that the president of the Old Road Fishermen's Cooperatives, Mr. Todville Peets, has agreed to the relocation of fish landing activities to an alternative landing site, prior to the construction works for the Artisanal Fisheries Development Project to be undertaken in Old Road.

Further, based on the above agreement the parties have confirmed the following :-

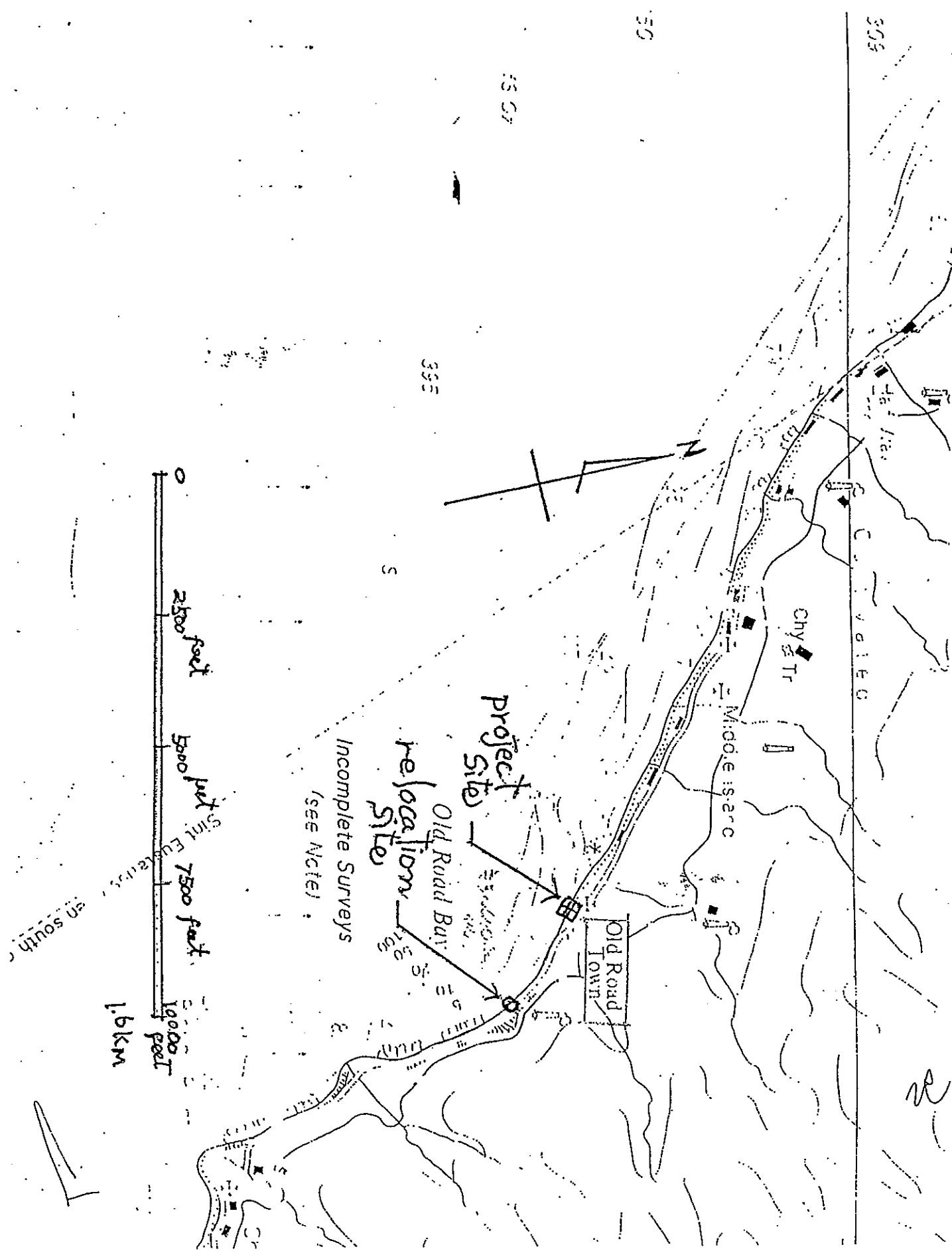
1. The location of the alternative fish landing site has been confirmed as shown in Appendix 1.
2. The relocation of fishing activities to the alternative site must be completed before commencement of any construction works regarding the said project.

Signed:

Mr. Joseph SIMMONDS
Senior Fisheries Officer
Department of Fisheries
Ministry of HAF&CA

Mr. Todville PEETS
President,
Old Road Fishermen's Cooperatives

Attachment: "Map of the Alternative Fish Landing Site at Old Road"



6. 事業事前計画表（基本設計時）

事業事前計画表（基本設計時）

1. 案件名
セントクリストファー・ネーヴィス国水産開発計画
2. 要請の背景（協力の必要性・位置付け）
(1) 上位計画 セントクリストファー・ネーヴィス国（以下「セ」国という）は、国家開発計画（2000-2003年）において、農水産業、工業、観光業分野の活性化による経済の多様化を基本政策に掲げている。水産開発計画(2000-2004)では、漁業資源の持続的利用を基本とし、島内各地に分散する水揚げ場の集約と施設の整備および漁業技術の普及・訓練による漁業生産量の増加と漁獲物の鮮度・品質の改善向上に努め、沿岸零細漁業の振興を図ることを基本方針としている。
(2) 当該セクターの現状と問題点、協力の必要性 「セ」国の漁民数は約500人で、このうちセントキッツ島の漁業者数は393人、漁船数は334隻（2003年）であり、年間漁獲量は約350トン（2002年）である。「セ」国の沿岸漁業は次の問題を抱えている；①海底は急峻で陸棚の漁場が狭いので、漁業資源の衰退が危惧されている。②魚の鮮度保持用の氷は首都バセテールのみ入手可能で、他地域では利用ができない。③小規模な水揚げ場が沿岸域に散在しており、施設の整備が遅れていて効率的な水揚げ、流通ができない。以上の問題点を解決するため水産局は、主要な水揚げ場の基本的漁業施設と機材の整備を行い、水揚げ・流通の効率化、鮮度、氷の利用による鮮度・品質の改善を目的とした水産開発計画を策定した。しかし、計画の実施のための資金調達が困難なことから、「セ」国政府から我が国に無償資金協力が要請された。「セ」国の沿岸漁業の水揚げ地は立ち遅れており、同国の抱える沿岸漁業の問題の解決のために早急な改善が必要である。
(3) 計画の目的、位置付け 本計画は、「セ」国のセントキッツ島内の主要水揚げ場において、漁船を安全に保管できるボートヤードを整備し、水揚げ棧橋、スリップウェイ、地域漁業センター棟施設の建設、および関連機材の調達により、水揚げ作業の効率化、漁獲物の鮮度・品質の改善に努め、沿岸零細漁業を活性化させ、その振興促進を図ることを目的とする。本計画は、自国保有資源の有効利用を目標としており、国家経済の多様化を基本とする「セ」国の国家開発計画に添うものである。かつ限られた漁業資源の持続的な利用を基本として沿岸零細漁業を振興しようとする「セ」国政府の水産開発計画の内容に合致するものである。これらの点から、本計画は国家開発計画および水産開発計画において、重要な位置付けにある。
3. プロジェクト全体計画概要
(1) プロジェクト全体計画の目標（裨益対象の範囲および規模）
①セントキッツ島オールドロードに水揚げ、漁船の陸揚げ施設、保管場所を整備し、水揚げ、陸揚げ作業の集約、 <u>効率化を図る。</u>
②水揚げ棧橋を整備し、出漁、水揚げ時間を短縮することにより、操業時間の延長をとおして、より広範な海域での操業と未利用資源の活用を図る。
③水産物の鮮度保存体制を強化し、漁獲物の鮮度向上・品質改善を図る。

【裨益対象の範囲および規模について】

- ①セントキッツ島オールドロードの漁業者および漁業関連従事者、約 50 人（2004 年）
- ②セントキッツ島の住民、約 38,000 人（2004 年）

(2) プロジェクト全体計画の成果

- ・ オールドロードにボートヤード、水揚げ桟橋、スリップウェイ、地域漁業センター棟等施設が整備される。
- ・ セントキッツ島における漁業生産量が増加する。
- ・ セントキッツ島における水産物の鮮度・品質が改善され、鮮魚流通販売量が増加する。

(3) プロジェクト全体計画の主要活動

- ・ セントキッツ島のオールドロードにボートヤード、水揚げ桟橋、スリップウェイ、地域漁業センター棟等施設を建設する。
- ・ 計画施設の運営・維持管理のための要員を配置する。
- ・ 既存の BFC の魚集荷事業との連携を図り、島内の生鮮魚介類の流通体制を確立する。

(4) 投入（インプット）

【日本側】

- ・ 無償資金協力 6.39 億円

【相手国側】

- ・ 工事中の代替水揚場の確保
 - ・ 建設予定地の廃棄漁船、放置漁具、および構造物の撤去経費 : 1,169 千円
 - ・ 電力分岐ボックス、電力計の設置および電話線の接続経費 : 214 千円
 - ・ 水道分岐ボックスおよび量水器の設置経費 : 39 千円
 - ・ 銀行取極にかかる手数料 : 896 千円
 - （合 計） 2,318 千円

(5) 実施体制

主管官庁： 住宅農業漁業消費者関連省
実施機関： 同省水産局

4. 無償資金協力案件の内容

(1) サイト

「セ」国セントキッツ島オールドロード地区

(2) 概要

1) オールドロード地域漁業センター施設の建設

- ① 護岸・ボートヤードの建設
- ② 水揚げ栈橋の建設
- ③ スリップウェイの建設
- ④ 地域漁業センター棟の建設（製氷設備を含む）
- ⑤ 漁民ロッカー棟の建設

2) 漁業生産機材の調達

- ① 保冷箱（2 個）
- ② クレーン付トラック（1 台）

(3) 相手国負担事項

- ・ 工事中の代替水揚場の確保
- ・ 建設予定地の廃棄漁船、放置漁具、および構造物の撤去経費
- ・ 電力分岐ボックス、電力計の設置および電話線の接続経費
- ・ 水道分岐ボックスおよび量水器の設置経費
- ・ 銀行取極にかかる手数料

(4) 概算事業費

概算事業費： 6.41 億円（無償資金協力：6.39 億円、「セ」国側負担：0.02 億円）

(5) 工期

詳細設計・入札期間を含め約 18 ヶ月（予定）

(6) 貧困、ジェンダー、環境および社会面の配慮

魚荷捌き場からの排水レベルに関し環境面に配慮した設計とする。

5. 外部要因リスク

特になし。

6. 過去の類似案件からの教訓の活用

特になし。

7. 今後の評価計画

(1) プロジェクト全体計画の目標達成を示す成果指標

指 標	対象機関	現状 (2004 年)	2009 年
1 日当りの準備・水揚げ時間	オールドロード地域 漁業センター	約 60～90 分	約 20 分
漁業・流通用施氷率	オールドロード地域 漁業センター	0%	100%

(2) その他の成果指標

なし

(3) 評価のタイミング

2007 年 (施設完成稼動開始後)

7. 参考資料/入手資料リスト

No.	資料名称	発行・年月	備考
1	1995-2003 Estimated Landings for St. Kitts (weight in pounds) 2004 Estimated Landings for St. Kitts (weight in pounds/value EC\$)	Fisheries Dept. Jan.2004 June 2004/09/26	
2	1999 Estimated Landings for St. Kitts 2000 Do 2001 Do 2002 Do 2003 Do (Monthly data)	Fisheries Dept. (以下 FD とする) (Prepared by Data Supervisor)	
3	Raising factor and fishing activity calculation for St. Kitts	FD (1998 年以来)	
4	Age range of fishers	FD	
5	Fishing vessels and fishers registered with FMU	FD June 2004	
6	Registered fishers and vessels and fishery	FD 2003	
7	Fishing vessels by fishery type	FD September 2004	浮魚 1 割弱
8	Fishing vessels by area	FD	
9	2003/2004 Licensed vessels (Latest)	FD	
10	St. Kitts and Nevis Fisheries Field Data Sheet	FD	
11	BFC Sales record (May-Aug. 2004)	BFC	BFC 記録
12	St. Kitts-Nevis Estimates, 2004 (Recurrent and non-recurrent expenditure)	SCN Gov.	
13	DBSKN Information for Loan for Fisheries	Development Bank of St. Kitts & Nevis	
14	サイト計画図	FD	
15	Sandy Point Fishermen's Marketing and Supplies Cooperative Society Ltd. Annual General Meeting	Cooperative Headquarters Pump Bay Sandy Point 03 June 2001	
16	Capisterre Fishermen's Marketing and Supplies Cooperative Society Ltd. Annual General Meeting	Co-Operative Headquarters Main Road Dieppe Bay 30 March 2003	
17	Memo (Re-directing septic tank treated water)	Assistant Fisheries officer Mar. 25, 2003	
18	Memo (Processing procedures at BFC)	Assistant Fisheries officer (AFO) Apr. 25, 2003	
19	Changing of the systems at BFC	AFO 12 May, 2004	
20	Time study exercise II and III	AFO June 3, 2003	

No.	資料名称	発行・年月	備考
21	Responsibility allowance (BFC)	AFO July 16, 2003	
22	Attachment Mission to BFC	AFO May 07-Aug. 24, 2003	
23	Agreement on the Duty of BFC Manager	Ministry of AFCL&H	
24	Memo (Subject: Junior Officers)	AFO 28 Aug. 2003	
25	Memo (Responsibility of Samuel Heyliger at BFC)	AFO Sept. 25, 2003	
26	Memo (Lockers at BFC)	AFO 14 Oct. 2003	
27	Memo (None compliance with Terms of Reference)	SFO (Acting) 28 Oct. 2003	
28	Report on the Operations of BFC for November 2003	Acting Manager of BFC (AFO) (Dec. 2003)	
29	Memo (Subject: Pelagic Season 2004)	AFO Apr. 7, 2004	
30	Memo (Subject: Changing of opening hours at BFC)	AFO Apr. 22, 2004	
31	SUN (Basseterre Fisheries Complex filled with pelagics)	新聞記事 18 May 2004	
32	Basseterre Fisheries Complex First Quarter Report 2004	Acting Manager (April 2004)	BFC Jan Feb March
33	Monthly ramp usage and ice sales	BFC (July 2004)	
34	Electricity Tariff	Department of Electricity	
35	Domestic Water Rates	Department of Water	
36	Meteorological Data	Meteorological Office, Air and Sea Ports Authority	
37	List of Registered contractors	Public Works Department	
38	Detailed Oceanographic Analysis for Deep Water Port at Basseterre, St. Kitts Near-shore Wave Refraction Analysis for Basseterre Cruise Berth Facility	Novaport-Vaughan International Consultants Ltd.	
39	St. Kitts Public Works Department Soils and Material Laboratory Price List	Public Works Department	
40	Loan Portfolio Report, January-March, 2004 & April-June, 2004	Ministry of Finance, Development and Planning	
41	Annual Digest of Statistics, 2001	Statistic Division, Planning Unit, Ministry of Finance, Development and Planning	
42	DHL, FedEx, EMS Price List	DHL, FedEx, EMS	

No.	資料名称	発行・年月	備考
43	Internet Price List	Cable and Wireless	
44	Calendar 2004 including National Holiday in St. Kitts	RBC Royal Bank	
45	Fishing Vessels and Fishers registered with FMU (1996-2002)	Department of Fisheries	
46	Monthly Ramp Usage and Ice Sales (BFC)	BFC, FD	
47	Details of Expenditure (BFC)	BFC, FD	
48	Sandy Point Fishermen's Cooperative Society Promotional Activities	Department of Co-Operatives	
49	Car Rental Price List	TDC, Delisle Walwyn & Co., Ltd.	
50	Hurricane Lenny Coastal Protection & Road Rehabilitation Project (Boat Ramp Details Sandy Point, etc., September 2004 for Tender Drawings)	Public Works Department	
51	Hurricane Rehabilitation Project (Old Road, Sandy Point, New Town Bay Road)	Public Works Department	
52	Aerial Photos (Copies) Old road (1982), Sandy Point (1982), Dieppe Bay (1968, 1982)	Department of Lands and Housing	
53	Wages and Salaries Review for Various Categories of employment	Ministry of Labor	
54	Cost Estimation of Water Pipe Installation in OL, SP & DB	Department of Water	
55	The Building Regulation, 2000	Department of Lands and Housing	
56	Cost Estimation for Electricity Supply in OL, SP & DB	Department of Electricity	